

(様式第4号)

上田市真田中央公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市真田中央公民館運営審議会
2 日時	平成27年6月23日 午後6時00分から午後7時20分まで
3 会場	真田中央公民館 小会議室
4 出席者	芳沢孝夫会長、岩下直美副会長、児玉隆委員、長崎典子委員、荻原美知雄委員
5 市側出席者	柳沢公民館長、春原公民館次長、堀内主査、白井主任、小林社会教育指導員
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成27年6月24日

協議事項等

- 1 開 会 (春原次長)
- 2 あいさつ (柳沢公民館長)
(芳沢会長)
- 3 協議事項
 - (1) 平成27年度事業報告について
 - ・資料に沿い、春原次長から概要を説明
 - ・以降、協議

(委員) 男性向けのヨガ教室は、多くの男性に参加していただいている。真田スポーツ教室のヨガ教室などは、女性が多く男性が入ってきても、やめてしまう。

(事務局) 今回のヨガ教室は、男性をターゲットにしたもの。夫婦や親子での参加もあった。

(委員) 真田地域の小中学校では、既存の組織を活用して信州型コミュニティースクールの構築を進めている。学校では、地域の学校支援ボランティア

(事務局) そのような現状のなか、地域の人材がわからないので、公民館における学校支援ボランティアの取り組みはありがたい。

(委員) 人権同和教育関係で、上田市は「同和」という言葉を使用している。

(事務局) 県内では、「同和」という言葉をとっている自治体もあるのが現状である。人権については、人権のつどい、人権同和懇談会の人を集めるのに苦労している。

(委員) 真田図書館でも公民館と同じような事業を行っているが、調整はしているのか。

(事務局) 調整はしていない。真田図書館は、図書館サポーターの会に委託し、事業を実施している。住民が主体となった組織であるため、調性は難しいが、今後検討していく。
 - (2) 平成27年度事業計画について
 - ・資料に沿い、各担当者より説明
 - ・以降、協議

(委員) 本年の人権のつどいは。

(事務局) スポーツと人権と題して、講演をいただく。人権は、構えてしまうが、肩の荷を落として気楽に参加してほしい。
 - (3) NHK大河ドラマ「真田丸」関連事業について
 - ・資料により、事務局から公民館を含めた真田地域の行政の取り組みを説明

(委員) 真田中では、真田丸プロジェクトを立ち上げ活動している。ガイド班、グッズ班、演劇班に分かれ、地域のみなさんにをいただきながらご協力をいただきながら活動している。時間がなく、忙しい中での活動となっている。

(事務局) 「真田丸」放送も間近に迫り、地域でもそれに向けての取り組みも始まっている。公民館としても、地域での機運を高めるような仕掛けづくりも考えていきたい。
- 4 閉 会